



うちなー健康経営宣言

第6号

令和 3 年 4 月 1 日
令和 5 年 6 月 12 日

登録
更新

代表者メッセージ

沖縄石油基地は、平安座島と宮城島間の海面を埋め立てたところに立地する原油の備蓄・中継基地です。

当社は安全操業で社会に貢献することを経営方針に掲げていますが、そこで働く社員が心身ともに健康を保ち、いきいきと働くことができる快適な職場環境を提供することも、企業にとって重要な社会的責任のひとつと考えています。

一方、現実のところ当社の健康診断の有所見率は沖縄平均を上回っている状況となっていたことから、2011年10月、「有所見率の改善」を経営上の重要課題として位置づけ、社員が一丸となった各種の取り組みをスタートさせ、現在も新たな取り組みを加えながら継続しています。

これからも、社員の健康と会社の発展、そして沖縄県の健康長寿復活を目指して、「健康経営」を継続していきます。

沖縄石油基地株式会社 代表取締役社長 佐藤 啓喜

取組事項

1. 労働安全衛生法や高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、年1回以上、該当する従業員全てに健康診断を受診させる。
2. 健康診断の結果、健康保持に努める必要がある従業員に対し、保健指導又は特定保健指導を受けさせる。
3. 健康診断の結果、有所見となった従業員の必要な措置について、医師の意見を聴いた上で、就業上の必要な措置を行う。
4. 健診結果に基づく産業医による保健指導を行い、再検査受検を奨励する。
5. 新型コロナウイルスワクチンやインフルエンザワクチンなどの予防接種を奨励する。
6. 禁煙プログラムを奨励する。
7. 健康や衛生に関する啓発活動として、講演会・セミナーを開催する。
8. 毎日15時にリフレッシュ体操を実施する。

「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。